

科学研究費助成事業（国際情報発信強化） 中間評価

課題番号	262007	事業期間	平成 26 年度～平成 30 年度
取組の名称		団体名称	代表者名 (職名・氏名)
先進的インフラストラクチャー構築/防災・減災/地盤環境修復保全に関する地盤技術の国際情報発信と学術支援		公益社団法人 地盤工学会	代表理事・会長 東畑 郁生
学術刊行物の名称			(略称)
Soils and Foundations			S&F

【平成 28 年度 中間評価結果】

評価	評価基準
A+	当初計画を上回っており、かつ改善した評価指標による目標達成が見込まれる。
○ A	当初計画が達成されつつあり、今後の目標達成が見込まれる。
A-	当初計画より一部遅れは見られるが、概ね今後の目標達成が見込まれる。
B	今後の目標達成の見込みはあるが、経費の使用に問題があるため、経費の減額が適当である。
C	今後の目標達成が見込まれないため、取組の中止が適当である。
(評価意見)	
<p>平成 26 年以降、特集号 3 冊の刊行、技術報文集・特集号（一部）のオープンアクセス化、オンライン講読料の価格改定、外国人編集委員及び同レフェリーの増員を実施した結果、ダウンロード数の飛躍的増大とインパクトファクターの向上に成功しており、計画は順調に遂行されている。</p> <p>また、達成課題である購読者拡大についても既に対策を検討中であることから、これまでの実績（実行力）を鑑みると解決が見込まれ、今後の一層の展開が期待できる。</p>	